

絆を深め健脚競う

第5回東九州リレーマラソン

延岡

家族や友人、職場の仲間などたすきをつなぐ「第5回東九州リレーマラソン(同実行委員会主催)」が24日、延岡市須美江町の須美江家族旅行村特設コースであった。県内外から17チーム、1115人が参加し、絆を深めながら健脚を競った。

コースは、多目的広場 踏たすきをつなぎ、規 小生(母)は、祖父の良一を養育する1周約1 定の4時間(小学生チー ムは2時間)を走り抜いた。 仲間と共に友情部門で 出場。 出走前、通りすがりの 加チームは、春の須美江 S」の佐島修介君(両方) 大会参加者からフォーム



17チームがたすきをつないだ第5回東九州リレーマラソン

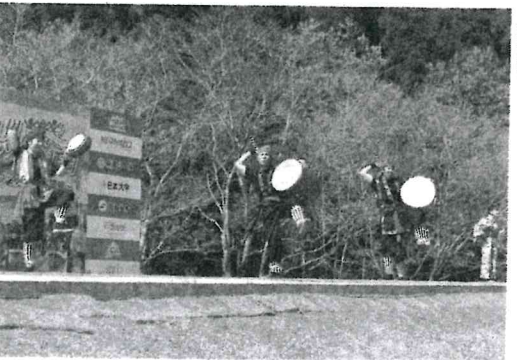
のアドバイスを受けたという修介君は「すく走りやすくなって驚いた。走ることがもっと好きになったので、来年もぜひ参加したい」と話した。 天候に恵まれたこの日は、会場に多くの観客が駆け付け、ランナーを激励。コース各所で繰り広げられるテッドヒートを楽しんだ。

特設ステージでは、九州保健福祉大学エィサー サークル「琉球魂」や宮崎県のシンボルキャラクタ

れ、辛種屋餅元、またた 屋、エィなご店舗が参 加。訪れた人たちは、軒



会場では間グルメフェスタも開かれた



イベントを盛り上げた九保大エィサーサークル「琉球魂」